

ベルボン製品を正しく安全にお使いいただくために



必ずお守り下さい

本製品を安全にお使い頂くために、本製品をお使いになる前には必ず本書をお読みいただき、内容をよくご理解のうえ、お読みになった後は大切に保管して下さい。本書ではお客様や他の人々への危険、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性・又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

お手入れ・アフターサービス

- ご使用後は湿った布で汚れを拭き取った後、乾いた布でよく拭いて保管して下さい。特に、海岸や温泉地域でのご使用後は、そのままの状態では錆や故障の原因となりますのでお気をつけ下さい。
- 雨などで三脚が濡れてしまった場合は、乾いたきれいな布で水分をよく拭き取り、脚部は全段を伸ばしてよく乾かして下さい。脚パイプの奥まで濡れてしまった場合は、一度点検に出すことをお勧めします。お客様ご相談センターまでご連絡下さい。
- 清掃の際は、シンナー等の薬品は使わないで下さい。
- 修理または部品を紛失した場合は、販売店か下記のお客様ご相談センターへ直接お問い合わせ下さい。本製品の性能部品は製造終了後5年を目安に保有しております。(この期間後であっても修理可能な場合もございます)
- 製品や保証について等、疑問に思うことがあれば下記のお客様ご相談センターまでお問い合わせ下さい。

警告

<p> 可変石突等のスパイクを備えた三脚や一脚を持ち運ぶ際は、安全のため必ずゴム石突に変換するか、ケースやレグポシット等を使いスパイクがむき出しにならないよう気をつけて下さい。死亡や大ケガの原因となります。電車内等で周囲に人が多い場合は、いっそうの注意が必要です。</p>	<p> 三脚には推奨積載質量が設定されています。必ずその範囲内のカメラを使用して下さい。特に、雲台がセットされた三脚自重の2倍を超えるカメラを使用すると、安定性が極端に悪くなりますのでご注意ください。三脚が転倒し死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またカメラブレの原因にもなります。</p>
<p> カメラを装着したまま脚の伸縮調整や雲台の操作をする際は、必ずカメラを手で支えながらおこなって下さい。三脚やカメラが不意に動きカメラを破損したり、指や手を三脚にはさみケガをする恐れがあります。カメラ形状によってはバランスが取りにくい事もありますので、十分気をつけて下さい。</p>	<p> 三脚を設置する際は、十分に注意しておこなって下さい。あやまって指や手をはさむとケガにつながります。また各ロック箇所やストッパーが緩んでいないか、再度確認して下さい。不意に三脚が縮んで転倒し、カメラが破損する恐れがあります。取扱説明書をよく読み、確かめながら操作して下さい。</p>
<p> 三脚は撮影用の機材です。絶対に三脚の上に腰掛けたり乗ったりしないで下さい。転倒し、死亡や大ケガにつながります。また一脚を杖がわりにして歩行補助の器具にするような行為は、不意に脚が縮み転倒するなどして大変危険です。思わぬ事故につながりますので、絶対におやめ下さい。※強制的にも大変危険です。</p>	<p> ぐらついた台の上や、不整地・傾斜面等の不安定な場所で三脚を使用する場合は、十分に注意して下さい。特に、高位位置での使用の場合、頭や足の上などに落下すると死亡や大ケガにつながる恐れがあります。必ず三脚を設置する前に、設置場所や周囲の状況をよく確認して下さい。近くを人が行き来するような場所での使用も注意が必要です。</p>
<p> 三脚や一脚は金属部品やカーボン繊維で構成されており、通電します。高圧線等、電気が通っている物の近くでは使用を避けて下さい。また落雷の恐れがある場合は絶対に使用しないで下さい。そのような場所では撮影をやめ、すみやかに避難して下さい。</p>	<p> 三脚や一脚を、小さなお子様の手の届く場所に設置・保管しないで下さい。あやまって指や手をはさんんだり、三脚が倒れて死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またベルトやストラップのある製品については、お子様の首に巻きついたりしないよう、しっかり確実に管理して下さい。</p>
<p> 三脚にカメラを取り付けたまま、放置してその場を離れることや、三脚を場所取りのために利用することはお避け下さい。他の人や車の通行の妨げになったり、ぶつかってケガをさせてしまったり、倒れてカメラが破損する恐れがあります。</p>	<p> 三脚の使用時は、3本の脚を十分に開いて下さい。脚の開きが不十分だと、不意に三脚が倒れケガや破損の原因となります。また不安定な状態での使用は、カメラブレの原因にもなります。</p>

注意

<p> 三脚や一脚に、カメラを装着したままでの移動はお避け下さい。予想以上の力が加わった場合、カメラが落下する恐れがあります。特に、カメラを装着したまま三脚や一脚を肩に担いで移動すると、カメラが視界に入らないので大変危険です。移動時は必ずカメラを外して下さい。</p>	<p> 製品の使用温度範囲は0℃～40℃です。この範囲を超えると、高温下ではオイル漏れをおこしたり、低温下ではパン・テイルト動作が重くなったりして、十分な性能が発揮されない場合があります。高温多湿な場所や直射日光があたる場所、自動車内等には決して製品を放置しないで下さい。</p>
<p> 各ストッパー・ネジやハンドル棒・固定レバー等は、必要なとき以外は確実に締めてご使用下さい。ネジやレバーが緩んでいると、三脚の転倒やカメラ破損の原因となります。また、緩んだ状態で移動すると、ネジ等を落として紛失する可能性があります。</p>	<p> 冬場の撮影や寒冷地での使用においては、金属部分が凍結する恐れがありますので、できるだけ素手では操作しないで下さい。カメラマングローブ等の撮影用手袋を用いることをお勧めします。</p>
<p> 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補給はしないで下さい。十分な性能が発揮されなくなる場合があります。可動部の動きが悪くなってきた場合は、お客様ご相談センターまでご連絡下さい。</p>	<p> 製品に水や砂が付いたまま使用を続けると、可動部から中に入り故障の原因となります。濡れた場合は、きれいな布でよく拭き取って使用して下さい。脚パイプが濡れてしまった場合には、必ず拭いた後によく乾かして下さい。</p>
<p> 三脚や一脚を壁に立て掛けたり、脚を閉じた細身状態で立てておくと、不意に倒れる恐れがあり危険です。できるだけ横にして(寝かせて)置いて下さい。</p>	<p> 長期間使用しなかった場合や、大切な撮影の前には、必ず事前に各部を点検してから使用して下さい。また高性能を保つため、1～2年ごとに定期点検にお出しいただくことをお勧めします。その際はお客様ご相談センターまでご連絡下さい。</p>
<p> 製品の水準器は、あくまで撮影の目安として装備されているものです。計測用途や業務用途での精密使用には適していませんのでご注意ください。</p>	<p> 雲台の取外しが可能な製品の場合、雲台を交換することができます。雲台(三脚)の全てのストッパーやハンドル棒をしっかりと締め、雲台全体を反時計回りに回すと外れます。この時、雲台に顔近づけているとハンドル棒などにぶつかり大変危険です。十分注意して作業して下さい。</p>
<p> 製品の分解・改造等をしてしないで下さい。異常動作により、ケガや破損の原因となります。また分解・改造をした製品については、たとえご購入直後でも正規保証を受けられなくなりますので、ご注意ください。</p>	

(修理受付)
お客様ご相談センター
 〒408-0205
 山梨県北杜市明野町浅尾新田12
電話: 0551-25-6155
 E-Mail: jpsupport@velbon.com

保証書

商品名 **FHD-63D/53D/43M**

お客様 様

お買い上げ 平成 年 月 日
 年月日 西暦

ご購入店名

保証期間1年(お買い上げの日から)

住所

電話

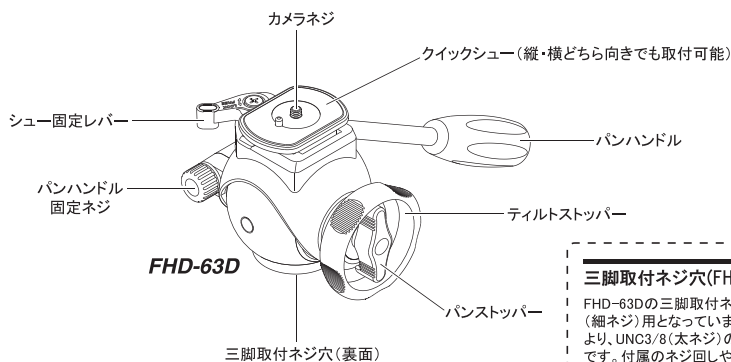
印

本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間、当保証規定により保証サービスが適用されます。

※保証規定につきましては、保証書裏面をご確認ください。

各部の名称

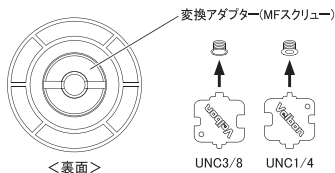
このたびはベルボン製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。



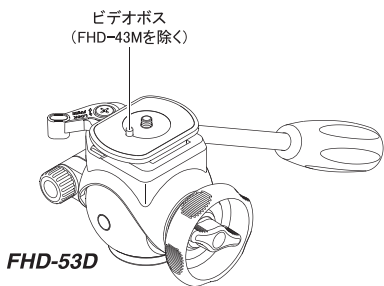
FHD-63D

三脚取付ネジ穴(FHD-63Dのみ)

FHD-63Dの三脚取付ネジ穴は、ご購入時はUNC1/4 (細ネジ)用となっています。同梱の変換アダプターにより、UNC3/8 (太ネジ)の三脚に取り付けることが可能です。付属のネジ回しやコイン等で、アダプターを交換して下さい。



※ネジ回しはサイズによって上記のようにお使い下さい。



FHD-53D

FHD-43M

※製品改良のため予告なしに仕様・デザイン・諸元などを変更することがありますのでご了承ください。

製品仕様

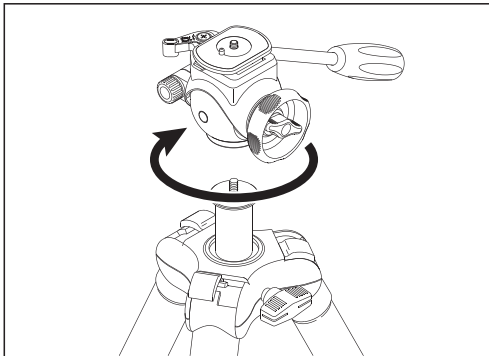
	FHD-63D
カメラ台	58×40mm
高さ	95mm
底面径	50mm
質量	642g
推奨積載質量	3000g
三脚取付ネジ穴	UNC1/4, 3/8両対応
クイックシュー	QB-46

	FHD-53D
カメラ台	58×40mm
高さ	84mm
底面径	44mm
質量	495g
推奨積載質量	2500g
三脚取付ネジ穴	UNC1/4
クイックシュー	QB-46

	FHD-43M
カメラ台	43×27mm
高さ	75mm
底面径	38mm
質量	285g
推奨積載質量	1500g
三脚取付ネジ穴	UNC1/4
クイックシュー	QB-32

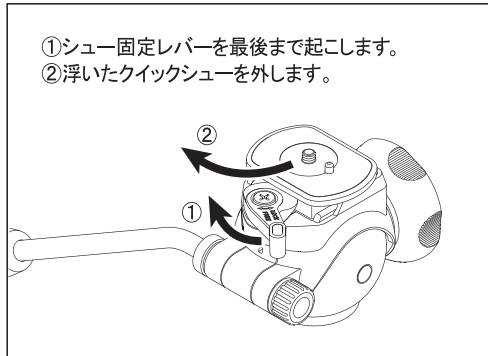
※記載の数値は平均的な値です。製品は組合わせ部品で構成されており、記載数値と若干異なる場合があります。

1.三脚への取り付け



三脚への取り付けは、雲台のストッパー類及び三脚のエレベーターストッパーを確実に締めてから、おこなって下さい。三脚の雲台取付ネジと、雲台底面の三脚取付ネジ穴を合わせ、雲台全体を時計方向にゆっくり回し、しっかりと固定します。

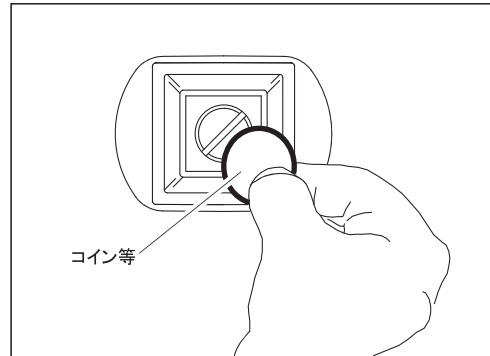
2-1.カメラの取り付け方



- ①シュー固定レバーを最後まで起こします。
- ②浮いたクイックシューを外します。

シュー固定レバーを最後まで起こすとクイックシューが浮き上がりますので、上図の矢印方向へスライドさせながら、本体から外します。

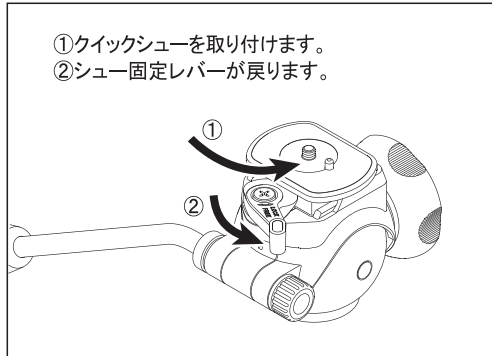
2-2.カメラの取り付け方



カメラやビデオカメラ底面のネジ穴とカメラネジを慎重に合わせ、クイックシューをしっかりと取り付けて下さい。
※FHD-63D/53Dにビデオカメラを取り付ける場合は、ビデオボスの位置を合わせて下さい。

⚠ カメラを取り付ける際は、必ずカメラをしっかりと保持しながら慎重におこなって下さい。クイックシューが装着部からはみ出したりせず、動かずに確実に固定されている事を確認して下さい。なお、クイックシュー取り付け時にシュー固定レバーは勢いよく戻ります(半自動固定)。危険ですので手や顔を近づけないで下さい。

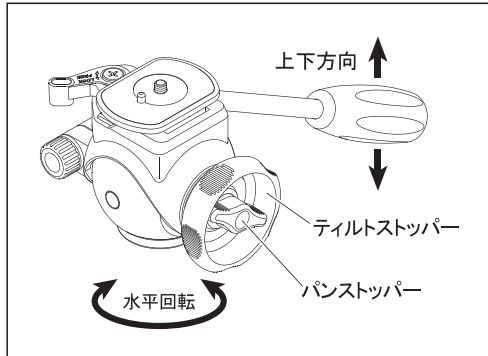
2-3.カメラの取り付け方



- ①クイックシューを取り付けます。
- ②シュー固定レバーが戻ります。

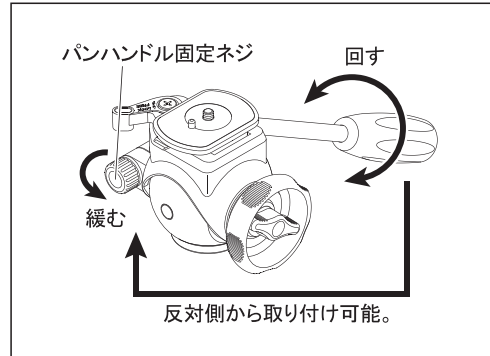
シュー固定レバーを最後まで起こした状態で、クイックシューをレバー側から斜めに滑らせるように取り付け、下に押し付けるとレバーが戻ります(クイックシューは縦・横どちら向きでも取り付け可能です)。後は手動でレバーをしっかりと押し込んで下さい。

3.雲台の使い方



ティルトストッパーを回し緩めると、カメラの上下方向が変更されます。パンストッパーを回し緩めると、カメラを水平回転することができます。

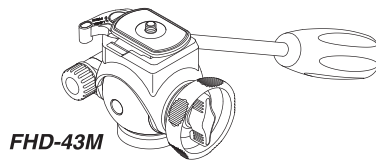
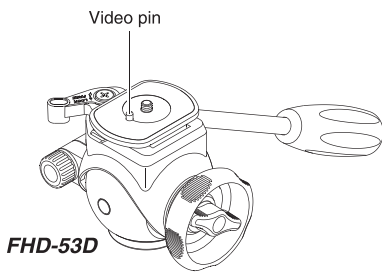
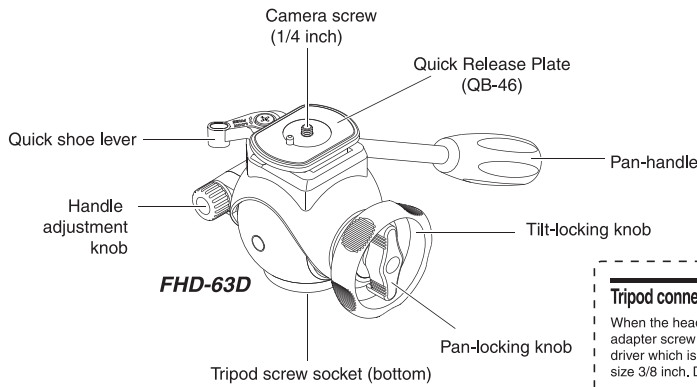
4.ハンドル位置の変更



パンハンドル固定ネジをある程度緩めると、パンハンドルを回して角度を変えることができます。パンハンドル固定ネジを完全に緩めると、パンハンドルを取り外して反対側から取り付けることが可能です。

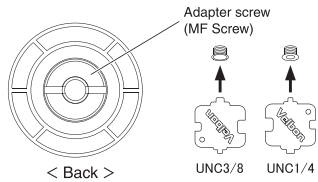
Identification of main parts

Thank you very much for choosing Velbon head. Please carefully read this manual before starting use so that you can handle this product correctly.



Tripod connecting screw adapter(FHD-63D Only)

When the head was shipped from the factory, 1/4 inch adapter screw is set. Please remove this with the screw driver which is included in the package to obtain bigger size 3/8 inch. Do not lose the Adapter screw (MF Screw).



※Use Screw driver as illustrations right depending on sizes.

※ The manufacturer reserves the right to change specifications, design, and size without prior notice.

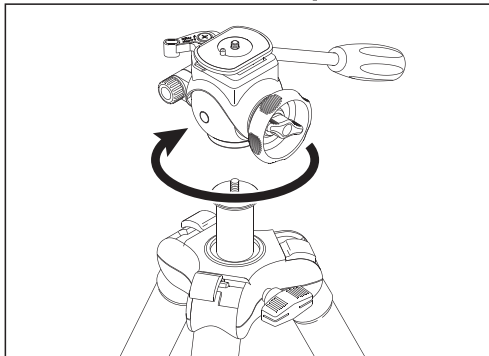
Specifications

FHD-63D	
Camera plate size	58x40mm 2.28x1.57inch.
Height	95mm 3.74inch.
Diameter of pedestal	50mm 1.97inch.
Weight	642g 1.42lbs.
Suggested loading weight	3000g 6.61lbs.
Screw size to tripod	UNC1/4, UNC3/8
Quick shoe	QB-46

FHD-53D	
Camera plate size	58x40mm 2.28x1.57inch.
Height	84mm 3.31inch.
Diameter of pedestal	44mm 1.73inch.
Weight	495g 1.09lbs.
Suggested loading weight	2500g 5.51lbs.
Screw size to tripod	UNC1/4
Quick shoe	QB-46

FHD-43M	
Camera plate size	43x27mm 1.69x1.06inch.
Height	75mm 2.95inch.
Diameter of pedestal	38mm 1.50inch.
Weight	285g 0.63lbs.
Suggested loading weight	1500g 3.31lbs.
Screw size to tripod	UNC1/4
Quick shoe	QB-32

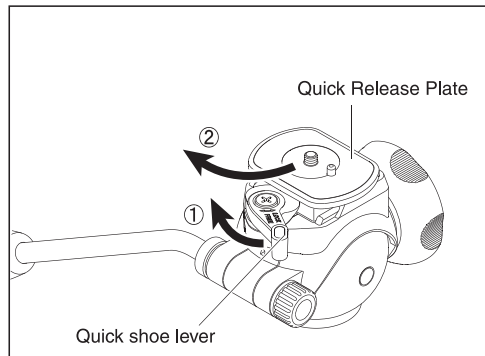
1. How to attach to tripod



The bottom screw socket of FHD-63D/FHD-53D/FHD-43M is aligned with tripod screw. FHD-63D/FHD-53D/FHD-43M should be tightened by rotating clockwise. Please ensure that FHD-53D/FHD-43M is fixed firmly onto the tripod before attaching your camera or other equipment.

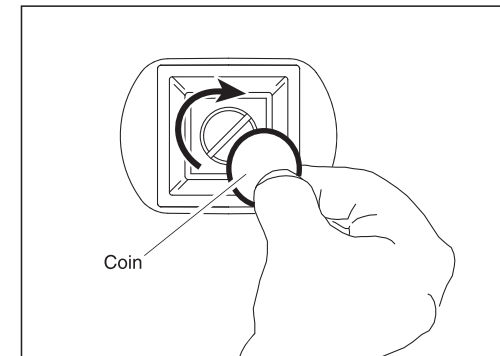
- ⚠ Please hold your camera tightly while operating to remove from or attach to the tripod head.
- Please make sure if the Quick release plate fits correctly before releasing your hand on the top of the tripod.
- Shoe lever turns to lock rapidly with a strong spring. Watch your finger or face not too close to this part to escape from injured.

2-1. How to attach camera



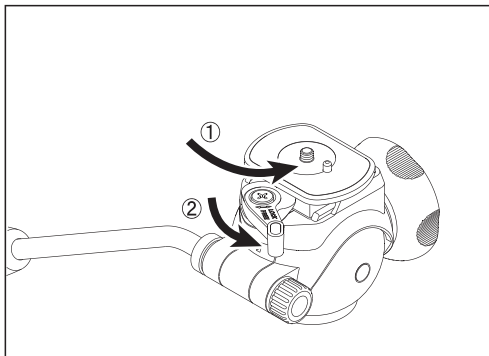
- ① Rotate Quick shoe lever anti-clockwise until you hear click sound. Quick release plate is raised automatically.
- ② Then it is ready to remove.

2-2. How to attach camera



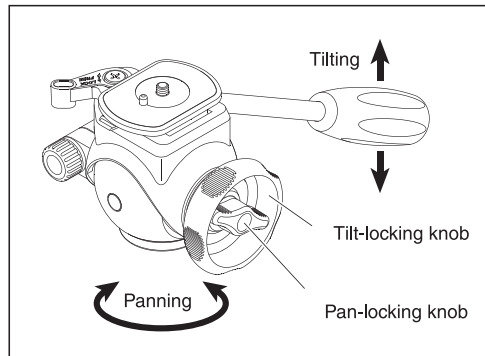
Align Quick release plate to the bottom of your camera's tripod socket and rotate Camera screw clockwise by a coin etc. firmly. Video pin should be aligned in the second hole at the bottom of video camcorder. Video pin is retractable. So camera with one hole can be used with no problem.

2-2. How to attach camera



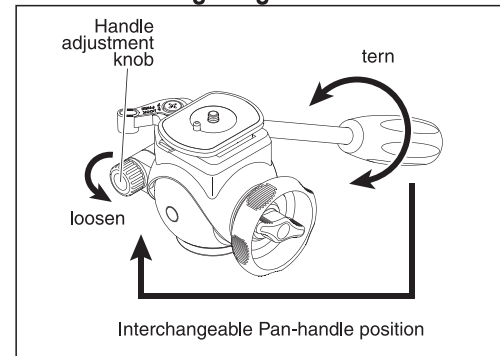
- ① While Shoe Lever remains unlocked, sliding the Quick release plate into the Platform and pushing down to be locked automatically.
- ② Add more tension by rotating Shoe lever for locking tightly.

3. How to use this Fluid head



Loosening Tilt-locking knob by turning it anti-clockwise enables position of camera to go up and down. Determine framing and tighten all the locking knobs.

4. How to change angle of Pan-handle



Loosen Handle adjustment knob. The angle of Pan-handle can be changed. Choose desired angle of Pan-handle and set it with Handle adjustment knob.

Safety Precautions

Please observe.

In order to use this product correctly/safely, please read this carefully before use and understand the contents. After reading, please keep this. In order to prevent you and other people from danger and damages of property, please read and observe this. The followings are explanations:

■ Ignoring the contents of indication may cause wrong use of products. Wrong use of products may cause harms and damages. The following indications express degrees of harm and damage.



Warning: The column of this indication means that there is possibility of death or serious injury.



The column of this indication means that there is possibility of injury or physical harm.

■ The following indications mean the contents of category.



This means "must not do".



This means "must do".

Caring · After-sales service

● After use of the products, wipe it with wet cloth. Then wipe it with dry cloth and keep. In particular, after use of the products at the seaside, area of hot spring and so on, cleaning is necessary. Non-cleaning may cause rusts and troubles.

● In case tripod is wet by rain, etc., wipe it with dry cloth. Make sure that it is completely dry, especially legs. Extend all the legs and dry them completely. In case leg pipe is wet, severe inspection is recommended.

● Do not use any chemicals such as thinner when cleaning.

● The manufacturer reserves the right to change specifications, design, and size without prior notice.

In order to use Velbon products correctly, safely

Warning

<p>When carrying tripod with spike&rubber feet or monopod with spike&rubber feet, make it change to rubber feet. Or cover spikes by tripod-case or leg-pochette. Exposing spikes is dangerous and may cause accidents of death and serious injury. In crowded area such as inside of commuter trains, this warning is extremely important.</p>	<p>Ideal load is set as to tripods. Weight of camera must be lower than "ideal load". If the weight of camera is 2 times heavier than the weight of tripod with panhead, its stability would be extremely bad. This may cause tripod to fall. Falling may cause accidents of death and serious injury. Bad stability causes also camera shake.</p>
<p>When operating panhead or extending/retracting legs while camera is set on its panhead, holding camera by hand is necessary. Unexpected sudden movement of camera and tripod may cause damage of camera or injury of fingers by pinching on tripod. Depending on shapes of camera and lens, maintaining balance is difficult.</p>	<p>When you set up tripod, do it with prudence. Pinching finger or hand may cause injury. Also, confirm that all locking devices and stoppers are tightened. If tripod contracts unexpectedly and falls, camera may be damaged. Read operating manual beforehand and set it up while confirming.</p>
<p>Tripod is equipment for picture-shooting. Never sit on it. These deeds may cause tripod to fall, which may cause injury or death. Never use monopod as cane, either. These deeds cause contraction of monopod and may cause unexpected accidents.</p>	<p>In case using tripod on unstable place such as wobbling table, unlevelled ground or slanted ground, do it with prudence. In particular, in case of high places, falling on head or leg may cause serious injury or death. Before setting up tripod, confirm if the places and surrounding conditions are good.</p>
<p>As tripods and monopods are composed of metal and carbon fiber, the products electrify. Do not use the products in the vicinity of things that carry electricity, like high-voltage cable, etc. Furthermore, in case of possibility of thunderbolt, do not use the products. Stop shooting pictures in those areas and evacuate speedily.</p>	<p>Small children should not touch tripods or monopods. Store those equipments in places where small children can not reach. There is a possibility that those equipments pinch their fingers or hands. In that case, children may face serious injury or even death accident. Additionally, products with bells and straps may wind around children's necks. So store those equipments at right places.</p>
<p>Do not leave tripod with camera on unstable place or lean it against walls. There is a possibility that tripod falls and is damaged.</p>	<p>When using tripod, open three legs fully. If opening is not enough, tripod may fall unexpectedly and falling may cause injury or damage. Also, using tripod unstably causes camera-shake.</p>

Caution

<p>Do not carry tripod or monopod which is set up with camera. If force more than expectation occurs, there is a possibility that camera may fall. In particular, carrying tripod or monopod attached to camera on your shoulder is very dangerous because you are not able to see camera. When moving, undo camera from tripod or monopod.</p>	<p>Products can be used in temperature range from zero centigrade to 40 centigrades. If temperature exceeds 40 centigrade, oil-leak may occur. If temperature falls below zero centigrade, movement of panning and tilting may become heavy. In that case, performance is not sufficient. Do not leave equipments in very warm and humid places, in places of the direct rays of the sun, inside of cars, etc. Those may cause troubles.</p>
<p>All stoppers should be tightened all the times except occasions necessary. If a stopper is loosened, it may cause falling of tripod or damage of camera. Carrying those equipments without tightening a stopper also may cause to lose a stopper.</p>	<p>In case of picture-taking in winter time or the cold latitude, there is a possibility that metal parts may be frozen. Do not handle it by bare hands. Wearing gloves for photograph is recommendable.</p>
<p>Do not replenish oil, grease, etc. to the part of tripod and panhead. Replenishment of oil, grease, etc. may cause insufficient performance. In case insufficient performance is noticeable, ask the distributor.</p>	<p>Do not use product when it is wet or sandy. If using it in this condition, water or sand may penetrate the part of movement and may cause troubles. Wipe and clean it with dry cloth. In case leg pipe is wet, wipe it fristly and dry it well.</p>
<p>If leaning tripod or monopod against wall at the condition of thin posture like closing legs, tripod or monopod may fall unexpectedly. That is dangerous. Store tripod or monopod at the condition of stability like letting them lie.</p>	<p>In case the product has never been used for a long time or important occasions of picture-taking, inspection of each important part of the product must be done beforehand. In order to maintain high performance of the product, it is recommendable to inspect the product periodically like 1 or 2 years of time.</p>
<p>Levels attached to tripods, panheads and accessories are good enough for picture-taking. But they are not adequate for measurement or service.</p>	<p>If the panhead is detachable from the body, changing panhead is possible. Firstly, tighten all the stoppers firmly and turn the whole panhead anti-clockwise. The panhead comes off from the body. When doing these processes, keep face off the panhead. Handle of the panhead or others may hit the face. Take good cautions when operating it.</p>
<p>Do not disassemble or soup up products. Abnormal movements may cause injuries and damages of equipments. In case of soup up products, warranty does not apply.</p>	

<保証規定> (For Japanese Market)

- 保証期間はご購入日から1年間に致します。
- 修理の際は必ず本保証書を添付のうえ、ご購入店または当社お客様ご相談センターにお申し出下さい。なお、ご購入店または当社お客様ご相談センターにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。
- 保証期間内に発生した自然故障または破損に関しては、無償修理致します。
- 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。

- ①本保証書の提示が無い場合。
- ②本保証書にお買上げ年月日及びご購入店名(印)が無い場合。
- ③使用上の誤りや不適切な取り扱い(例えば落下)の場合。
- ④不当な修理や改造による故障・損傷の場合。
- ⑤火災・水害・地震その他の天災地変による故障及び損傷。
- ⑥保管上もしくは手入れの不備等による故障及び損傷の場合。

- (5) 保証の対象となるのは製品本体のみで、付属品類(ベルト・ケース等)は保証の対象とはなりません。
- (6) 本製品の故障または破損等に起因する付随的損害(撮影した画像データや動画データの消失、撮影によって得得であろう利益の損失、撮影に要した諸費用や時間、精神的な損害等)の報償には応じかねます。
- (7) 本保証書は紛失されても再発行は致しませんので、大切に保管して下さい。
- (8) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- (9) 本保証書は以上の保証規定により無償修理を行うことをお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製造・販売 サービス **ベルボン株式会社**

〒165-0027 東京都中野区野方6-1-5
電話: 03-5327-6133 FAX: 03-5327-6114
ホームページ: <http://www.velbon.com>

Velbon